

2 復旧・復興の進捗状況調査分析結果

宮城県の復旧・復興の進捗状況について調査したところ、次のような結果となりました。

(1) 全般的な復旧・復興の実感について

<概要>

■ 県全体

「進んでいると感じる」「やや進んでいると感じる」を合わせた『高実感群』は58.7%、「やや遅れていると感じる」「遅れていると感じる」を合わせた『低実感群』は29.0%である。

■ 性別

男性の『高実感群』は60.7%で、県全体より2.0ポイント高い。

女性の『高実感群』は56.9%で、県全体より1.8ポイント低い。

■ 年代別

65歳未満の『高実感群』は58.5%で、県全体より0.2ポイント低い。

65歳以上の『高実感群』は58.8%で、県全体より0.1ポイント高い。

■ 地域別

沿岸部の『高実感群』は56.6%で、県全体より2.1ポイント低い。

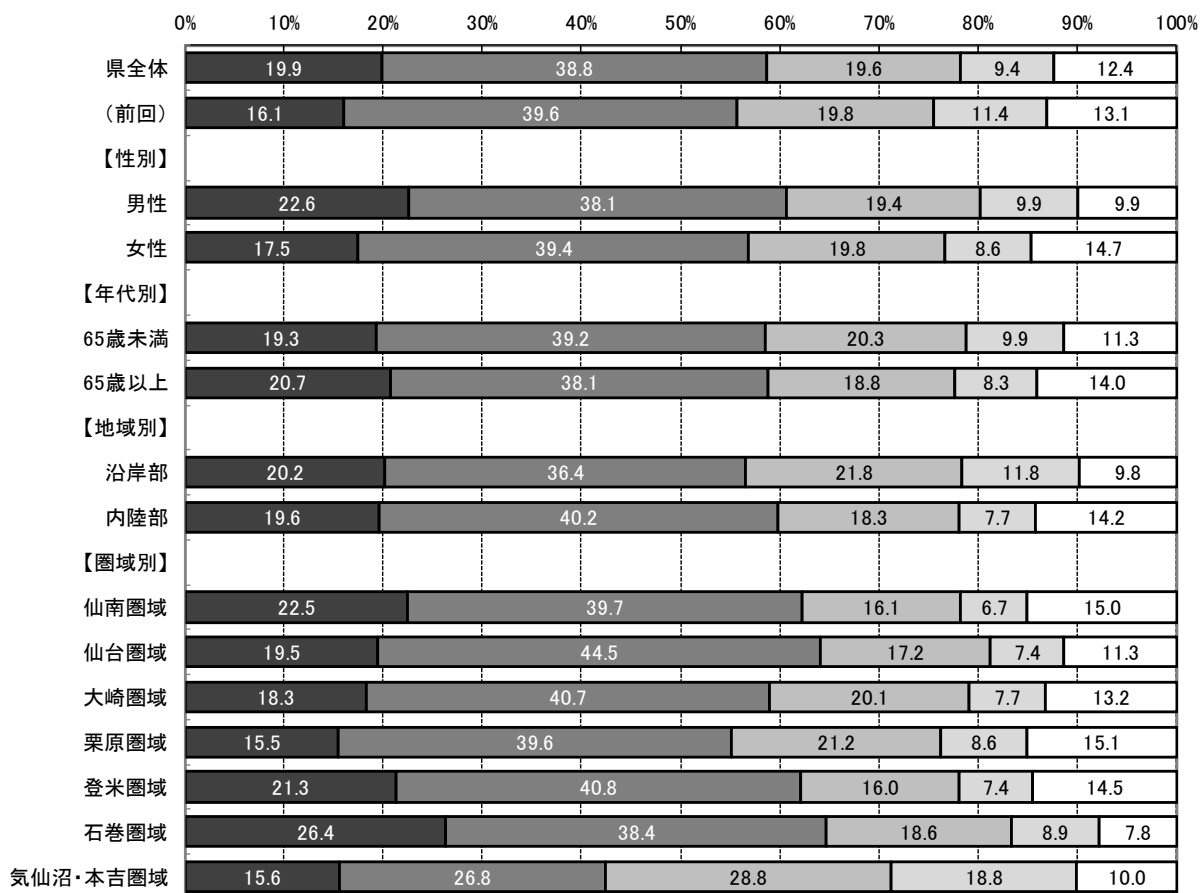
内陸部の『高実感群』は59.8%で、県全体より1.1ポイント高い。

■ 圏域別

各圏域の『高実感群』は、気仙沼・本吉圏域が42.4%で県全体より16.3ポイント低く、石巻圏域が64.8%で県全体より6.1ポイント高く、仙台圏域が64.0%で県全体より5.3ポイント高い。

その他の圏域の『高実感群』は、県全体との差が全て5.0ポイント以内に収まっている。

全般的な復旧・復興の実感に関する割合 (回答者属性別)



■ 進んでいると感じる ■ やや進んでいると感じる □ やや遅れていると感じる □ 遅れていると感じる □ 分からない

高実感群

低実感群

全般的な復旧・復興の実感について (回答者属性別)

		有 効					合計	欠 損 値	合 計
		進んでいる と感じる	やや 進んでいる と感じる	やや 遅れている と感じる	遅れている と感じる	分からない			
県全体	度数	382	744	376	180	237	1,919	137	2,056
	パーセント 「分からない」を 除くパーセント	18.6/19.9 22.7	36.2/38.8 44.2	18.3/19.6 22.4	8.8/9.4 10.7	11.5/12.4	93.3/100.0 100.0	6.7/	100.0/
(前回)	度数	297	731	366	210	242	1,846	101	1,947
	パーセント 「分からない」を 除くパーセント	15.3/16.1 18.5	37.5/39.6 45.6	18.8/19.8 22.8	10.8/11.4 13.1	12.4/13.1	94.8/100.0 100.0	5.2/	100.0/
【性別】									
男性	度数	205	345	176	90	90	906	55	961
	パーセント	21.3/22.6	35.9/38.1	18.3/19.4	9.4/9.9	9.4/9.9	94.3/100.0	5.7/	100.0/
女性	度数	173	389	196	85	145	988	77	1,065
	パーセント	16.2/17.5	36.5/39.4	18.4/19.8	8.0/8.6	13.6/14.7	92.8/100.0	7.2/	100.0/
【年代別】									
65歳未満	度数	212	431	223	109	124	1,099	43	1,142
	パーセント	18.6/19.3	37.7/39.2	19.5/20.3	9.5/9.9	10.9/11.3	96.2/100.0	3.8/	100.0/
65歳以上	度数	164	302	149	66	111	792	87	879
	パーセント	18.7/20.7	34.4/38.1	17.0/18.8	7.5/8.3	12.6/14.0	90.1/100.0	9.9/	100.0/
【地域別】									
沿岸部	度数	148	266	159	86	72	731	48	779
	パーセント	19.0/20.2	34.1/36.4	20.4/21.8	11.0/11.8	9.2/9.8	93.8/100.0	6.2/	100.0/
内陸部	度数	222	456	207	87	161	1,133	82	1,215
	パーセント	18.3/19.6	37.5/40.2	17.0/18.3	7.2/7.7	13.3/14.2	93.3/100.0	6.7/	100.0/
【圏域別】									
仙南圏域	度数	60	106	43	18	40	267	10	277
	パーセント	21.7/22.5	38.3/39.7	15.5/16.1	6.5/6.7	14.4/15.0	96.4/100.0	3.6/	100.0/
仙台圏域	度数	50	114	44	19	29	256	11	267
	パーセント	18.7/19.5	42.7/44.5	16.5/17.2	7.1/7.4	10.9/11.3	95.9/100.0	4.1/	100.0/
大崎圏域	度数	50	111	55	21	36	273	16	289
	パーセント	17.3/18.3	38.4/40.7	19.0/20.1	7.3/7.7	12.5/13.2	94.5/100.0	5.5/	100.0/
栗原圏域	度数	43	110	59	24	42	278	24	302
	パーセント	14.2/15.5	36.4/39.6	19.5/21.2	7.9/8.6	13.9/15.1	92.1/100.0	7.9/	100.0/
登米圏域	度数	60	115	45	21	41	282	27	309
	パーセント	19.4/21.3	37.2/40.8	14.6/16.0	6.8/7.4	13.3/14.5	91.3/100.0	8.7/	100.0/
石巻圏域	度数	68	99	48	23	20	258	22	280
	パーセント	24.3/26.4	35.4/38.4	17.1/18.6	8.2/8.9	7.1/7.8	92.1/100.0	7.9/	100.0/
気仙沼・本吉 圏域	度数	39	67	72	47	25	250	20	270
	パーセント	14.4/15.6	24.8/26.8	26.7/28.8	17.4/18.8	9.3/10.0	92.6/100.0	7.4/	100.0/

上段：度数

下段：欠損値を含む合計からの割合/有効回答からの割合

(2) 全般的な復旧・復興の進捗状況を実感した取組

①回答者数

回答者数 1,645名

②主な理由を分野別に類型

分類項目	進んでいると感じる	やや進んでいると感じる	やや遅れていると感じる	遅れていると感じる
分野1 環境・生活・衛生・廃棄物	411件	779件	342件	172件
取組1 被災者の生活環境の確保	231件	412件	120件	67件
取組2 廃棄物の適正処理	123件	226件	135件	64件
取組3 持続可能な社会と環境保全の実現	57件	141件	87件	41件
分野2 保健・医療・福祉	345件	678件	393件	187件
取組1 安心できる地域医療の確保	145件	286件	158件	66件
取組2 未来を担う子どもたちへの支援	99件	178件	82件	48件
取組3 だれもが住みよい地域社会の構築	101件	214件	153件	73件
分野3 経済・商工・観光・雇用	340件	680件	360件	181件
取組1 ものづくり産業の復興	82件	175件	70件	28件
取組2 商業・観光の再生	154件	267件	116件	60件
取組3 雇用の維持・確保	104件	238件	174件	93件
分野4 農業・林業・水産業	315件	624件	364件	191件
取組1 魅力ある農業・農村の再興	121件	251件	156件	67件
取組2 活力ある林業の再生	34件	66件	60件	35件
取組3 新たな水産業の創造	76件	152件	66件	38件
取組4 一次産業を牽引する食産業の振興	84件	155件	82件	51件
分野5 公共土木施設	571件	990件	491件	260件
取組1 道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進	213件	390件	152件	92件
取組2 海岸、河川などの国土保全	129件	211件	107件	55件
取組3 上下水道などのライフラインの整備	119件	208件	99件	53件
取組4 沿岸市町をはじめとするまちの再構築	110件	181件	133件	60件
分野6 教育	311件	606件	319件	146件
取組1 安全・安心な学校教育の確保	157件	308件	149件	56件
取組2 家庭・地域の教育力の再構築	63件	133件	86件	41件
取組3 生涯学習・文化・スポーツ活動の充実	91件	165件	84件	49件
分野7 防災・安全・安心	479件	883件	464件	223件
取組1 防災機能の再構築	137件	221件	110件	56件
取組2 大津波等への備え	136件	268件	110件	55件
取組3 自助・共助による市民レベルの防災体制の強化	96件	171件	91件	45件
取組4 安全・安心な地域社会の構築	110件	223件	153件	67件
その他 その他	8件	5件	4件	6件
総数	2780件	5245件	2737件	1366件
回答者数	370名	733名	371名	171名

※件数は複数回答扱い

■全般的な復旧・復興の進捗状況の実感について、「やや遅れている」又は「遅れている」と回答している低実感群が最も多かったのは、「雇用の維持・確保」で、次いで「道路、港湾、空港などの交通基盤の確保・整備促進」、「だれもが住みよい地域社会の構築」の順であった。